

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択必修領域分)

講座内容についての問い合わせ先…畿央大学 学生支援センター (0745-54-1601)

| 講習名 | | 主な受講対象者 | 時間 | 講習形態 |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------|-------------|
| これからの道德教育と道德科の時間 | | 小学校・中学校教諭 | 6H | 講義・演習 |
| 日程 | 定員 | 講師名(所属・職名等) | | |
| 平成30年8月2日(木) | 80人 | 島 恒生 (畿央大学・教授) | | |
| 会場 | | | | |
| 畿央大学 | | | | |
| 【講習の概要】 | | | | |
| 項目 | 道德教育 | | | |
| 内容 | 平成27年3月27日付けで一部改正された学習指導要領の道德教育及び「特別の教科 道德」の趣旨や改正のポイント、平成30・31年からの全面実施に向けた道德の授業づくりや校内推進体制について学びます。 | | | |
| 【小テーマ①】 一部改訂された道德教育及び道德科とは | | | 1. 5H | (担当講師:島 恒生) |
| 講習形態 | 講義形式・演習形式 | | | |
| 講習内容 | 一部改正された学習指導要領の道德教育及び道德科の目標や内容、特質等について学びます。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 一部改正された学習指導要領の道德教育及び道德科の目標や内容のポイント、道德性、道德的価値の自覚、道德の4つの視点や内容項目相互の関連について説明できる。 | | | |
| キーワード | 道德教育、道德科、道德性、学習指導要領 | | | |
| 【小テーマ②】 「考え、議論する道德」を目指した道德授業の進め方 | | | 3. 0H | (担当講師:島 恒生) |
| 講習形態 | 講義形式・演習形式 | | | |
| 講習内容 | 中央教育審議会が課題として挙げる①分かりきったことを話させたり書かせたりする授業や、②心情理解に偏る授業からの脱却を目指し、「読む道德」から「考え、議論する道德」へと改善する授業づくりのポイントや工夫について学びます。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 道德授業の学習指導案の作り方、発達の段階を考えたねらいの設定、考えさせる発問について理解し、簡単な授業展開を作ることができる。 | | | |
| キーワード | 学習指導案、発達の段階、ねらい、指導過程、発問 | | | |
| 【小テーマ③】 教育活動全体を通して進める道德教育と校内推進体制 | | | 1. 5H | (担当講師:島 恒生) |
| 講習形態 | 講義形式・演習形式 | | | |
| 講習内容 | 教育活動全体を通じて進める道德教育の在り方と道德科の時間との関連、及び校内推進体制づくりや研修の進め方について学びます。 | | | |
| 到達目標・確認指標 | 道德科のねらいとの関連を考えながら、各教科等の特質に応じて道德性を育てる方法について説明できる。また、道德教育推進教師を中心としながら、全教職員が一丸となって取り組むための校内推進体制づくり、全体計画や年間指導計画の意義、道德教育や道德科の時間に関する研修の進め方について説明できる。 | | | |
| キーワード | 道德教育推進教師、道德教育全体計画、年間指導計画、校内推進体制、研修の進め方 | | | |
| 試験方法 | 1日の最後にまとめて筆記試験を行う。 | | | |
| 成績評価の方法・基準等 | 小テーマ①②③ごとに採点し、成績評価する(30点+30点+40点=100点満点)。総合点で60点以上を合格とする。 | | | |